

事故報告書

フルーツ・シャトーよいち

施設長	副施設長	援助課長	医務課長	相談員	係長	担当

フリガナ	●●●●●●●●	男 <input checked="" type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/>	要介護 2	移動	<input checked="" type="checkbox"/> 独歩 <input type="checkbox"/> 歩行器 <input type="checkbox"/> 杖歩行 <input type="checkbox"/> 車椅子
本人氏名	●●●●●● 様	93 歳			<input type="checkbox"/> その他 ()

報告者	●●●●●	発生(発見)日時	平成28年08月10日(水) 18:15 分頃
-----	-------	----------	-------------------------

場所	<input type="checkbox"/> 居室 <input type="checkbox"/> ホール <input type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> 拠点707 <input type="checkbox"/> 廊下 <input type="checkbox"/> 階段 <input checked="" type="checkbox"/> 屋外 <input type="checkbox"/> 送迎車内 <input type="checkbox"/> その他 ()
----	---

状況	<input type="checkbox"/> 転倒 <input type="checkbox"/> 転落 <input type="checkbox"/> 誤食 <input type="checkbox"/> 誤嚥 <input type="checkbox"/> 誤薬 <input type="checkbox"/> トラブル <input checked="" type="checkbox"/> 単独外出 <input type="checkbox"/> 介護中 <input type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/> その他 ()
----	---

8月10日18:15頃、職員玄関から出て、職員駐輪所のところに居るのを居室職員が発見し、●●職員に連絡し●●ユニットに戻る。
 戻る途中に職員玄関のサムターンキーを見ると2つとも開いているのを確認し、ご本人に玄関の鍵を開けて出たのか確認すると「うん」と答え、鍵を開け職員玄関から出たとの事。
 拠点に残る職員が食事の配膳終わり他入居者の介助に向かう17:55には居室で休まれている事を確認している。他入居者3名の食卓への移動介助、トイレ介助をした後、●●氏を食卓にお呼びしようと居室に訪室すると姿が見えず、拠点を探そうとした際●●職員が●●ユニットに連れてきたことで初めて単独外出していた事が発覚する。拠点にいなくなったのを見計らい職員玄関に向かい、サムターンキーをご自分で開けて外に出たと思われる。(もう一人の職員は打ち合わせに出席し不在)
 【施設内報告】
 18:30 ●●主任援助員より施設長へ事故の件口頭にて報告する。
 18:35 ●●主任援助員より副施設長へ事故の件口頭にて報告する。
 18:40 ●●主任援助員より援助課長へ事故の件口頭にて報告する。

症状	<input checked="" type="checkbox"/> 無傷 <input type="checkbox"/> 表皮剥離 <input type="checkbox"/> 擦過 <input type="checkbox"/> 切傷 <input type="checkbox"/> 内出血 <input type="checkbox"/> 火傷 <input type="checkbox"/> 腫れ <input type="checkbox"/> 変色 <input type="checkbox"/> 熱感 <input type="checkbox"/> その他 ()	部位	
----	---	----	--

身体観察するも転倒の痕跡など無く無傷。

対応	<input checked="" type="checkbox"/> 様子観察 <input type="checkbox"/> 湿布 <input type="checkbox"/> 冷却 <input type="checkbox"/> 吐かせる <input type="checkbox"/> 吸引 <input type="checkbox"/> 止血 <input type="checkbox"/> 受診 <input type="checkbox"/> その他 ()
----	---

バイタルサイン	体温	℃	血圧	/	mmHg	脈拍	回/分	SP02	%	計測時間

要因・原因	<input type="checkbox"/> 見守り不足 <input type="checkbox"/> 知識・技術不足 <input type="checkbox"/> ルール不遵守 <input type="checkbox"/> 情報不足 <input type="checkbox"/> 環境・設備 <input type="checkbox"/> 設備・点検不足 <input type="checkbox"/> 人為的問題 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ()
-------	---

・一人で外に出てはいけないという事は、理解されている。
 ・本人、職員に見つかると思われ、職員の様子を見計らい、拠点から出て行こうとすること事が多い。
 ・本人としては自分が行きたいときに掛けることが出来ず、息苦しさを覚えているものと思われる。「出掛ける」事よりも、「自由に」出歩くことが本人にとって重要であると考えられる。
 ・居室に居ると思っているのに1介助ごとの所在確認を怠っていた。

事故防止対策
 ・自由に出歩くことを可能な限り叶えられる様に以下対応をとる。
 ・職員に「出掛ける」と伝えさえすれば問題ないという事を本人に伝えていく。
 (例えば外出カードのようなものを本人に持たせていただき、職員に渡してから出掛けてもらう等)
 ・「どうせ止められる」と思われぬように、どこに行くのか伺い、後で合流するようにする。
 ※どうしても待つて頂かなくてはならない場合はあるが、待つて頂く場合は具体的に待ち時間を伝える。
 ・所在確認は継続して行うこと。
 ・本人が職員に伝えてくれるようになるまでは所在確認を強化する。
 ・ユニット入口・居室入口に鈴など音の鳴るものを付けて開けた時に分かるようにする。

加ファリスの必要性について	<input type="checkbox"/> 不要 <input checked="" type="checkbox"/> 必要
---------------	--

家族への説明	平成28年08月10日(水)	説明方法	<input type="checkbox"/> 面会 <input checked="" type="checkbox"/> 電話	説明職員	●●●●●
--------	----------------	------	--	------	-------

家族氏名	●●●●●様	続柄	長男
------	--------	----	----

18:45 事故の件報告と謝罪する。「鍵開けられるなら鍵を付け替える等対策をしたほうがいいのではないのでしょうか。怪我などなくて安心しました。わざわざ連絡ありがとうございました」とお言葉をいただく。